別記様式第２２号（第３条関係）

長門市景観計画区域内における行為の届出チェックシート（湯本地区）

（３階建て以上の建物）

（１）共通事項

①建築物・工作物

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 景観形成基準 | 確認欄 |
| 位置 | 道路や公園など公共用地との境界を考慮し、その位置関係に配慮する。 | □ |
| 隣接地の状況をふまえ、適切な配置に努める。 | □ |
| 歴史的な建造物など優れた景観資源の周辺においては、その位置関係に配慮する。 | □ |
| 高さ | 既存の良好な眺望を妨げないよう配慮する。 | □ |
| 山並みの稜線などに配慮した高さとする。 | □ |
| 形態意匠 | 周辺の建築物などとの調和に配慮し、圧迫感や威圧感を与えない形態とする。 | □ |
| 色彩 | 周辺の景観と調和する落ち着きのある色彩を基調とし、高明度、高彩度の色は避ける。 | □ |
| 建築設備 | 屋上工作物の色彩は、当該建築物および周辺景観との調和を図る。 | □ |

②開発行為、土地の開墾、土石の採取その他土地の形質の変更

|  |  |
| --- | --- |
| 景観形成基準 | 確認欄 |
| 開発後の状態が、周辺の景観と調和するように配慮する。 | □ |
| 既存の地形を活かし、できるかぎり長大なのり面や高い擁壁が生じないように配慮する。 | □ |
| のり面が生じる場合に、圧迫感を与えないよう緩やかな勾配とし、周辺の植生と調和した緑化に配慮する。 | □ |
| 通りや視点場から目立たないように、位置や規模の工夫に努める。 | □ |

③木竹の伐採

|  |  |
| --- | --- |
| 景観形成基準 | 確認欄 |
| 地域のシンボルとなっている樹木の保全と活用に努める。 | □ |
| できるかぎり伐採の面積は最小限とし、行為後には地域に生育する樹木の植栽など景観の復元に努める。 | □ |
| 通りや視点場から目立たないように、位置や規模の工夫に努める。 | □ |

④屋外における土石、廃棄物、再生資源その他物件の堆積

|  |  |
| --- | --- |
| 景観形成基準 | 確認欄 |
| 通りや視点場から目立たないように、位置や規模の工夫に努める。 | □ |
| 堆積等の面積は最小限に留め、できるかぎり高さを抑える。 | □ |

⑤その他景観に配慮した事項

|  |
| --- |
|  |

（注）建築物、工作物に係る届出の場合は、裏面の個別事項を記入してください。

備考

１　確認欄の□にレ印を記入してください。

２　届出内容と関連しない項目（今回変更しない箇所）は確認欄に斜線を入れてください。

（裏面）

（２）個別事項

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 景観形成基準 | 確認欄 |
| 建築規模 | 推奨／最低限 | 建物の高さや配置は周囲の建物の川への眺望を妨げないよう配慮する。 | □ |
| 推奨／最低限 | 建物のボリューム感を緩和するよう配慮する。 | □ |
| 推奨／最低限 | 建物の高さを沿道の町並みに馴染ませるよう配慮する。 | □ |
| 推奨／最低限 | 連続する壁面を分節し、町並みに馴染ませるよう配慮する。 | □ |
| 開口部 | 推奨／最低限 | 川への眺望を楽しむ文化が生み出してきた温泉街の風情を継承する。 | □ |
| 外壁 | 推奨／最低限 | 単調な外壁の意匠は避け、温泉街の風情を感じる豊かな建物の表情とする。 | □ |
| 推奨／最低限 | 外壁の色彩は自然素材が経年美化した色調である、白、ベージュ（聚楽系）、グレー、濃茶などのアースカラーとする。 | □ |
| 屋根 | 推奨／最低限 | 赤瓦以外を採用する場合は、屋根の色彩は黒又はグレーとする。 | □ |
| 設備機器 | 推　奨 | 設備機器を通りに露出させない。 | □ |
| 最低限 | 通りに露出する場合は、木製の柵などで隠すか色彩を濃茶とする。 | □ |
| サイン看板 | 推　奨 | サイン・看板は、過度な大きさ・掲出数を避ける。 | □ |
| 最低限 | 事業所の誘導看板の設置は避ける。 | □ |
| 最低限 | 内照式看板の設置は避ける。 | □ |
| 最低限 | 色彩は原色や高彩度色は避ける。 | □ |
| 夜間照明 | 推　奨 | 外観について行う照明は電球色を基本とする。 | □ |
| 推　奨 | 道や広場に面した樹木、まちのシンボルは、できるだけライトアップに努める。 | □ |
| 敷地境界 | 推　奨 | 板塀や石塀、門、生垣や庭園などによる上質な町並みを目指す。 | □ |
| 最低限 | 金網フェンスやブロック塀の新規設置は避ける。 | □ |
| 最低限 | コンクリート擁壁の露出は避ける。 | □ |
| 駐車場 | 推奨／最低限 | 駐車している車を通りに露出させない。 | □ |
| 推奨／最低限 | 駐車場の入口は集約し、幅は最小限とする。 | □ |